

令和3年度 総合型選抜

試験問題

9時00分 — 11時00分

地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科志願者

造 形 実 技

〔注意〕

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 試験開始後、問題冊子に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は、申し出ること。
3. 解答用紙は3枚、下書き用紙は1枚ある。解答用紙および下書き用紙の受験番号欄に「受験番号」を記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の位置に記入すること。第1問は解答用紙(その1)および(その2)に、第2問は解答用紙(その3)に解答すること。
5. 黒鉛筆、色鉛筆および消しゴムは貸与のものを使用すること。
6. 貸与された黒鉛筆、色鉛筆および消しゴムは持ち帰らないこと。

第1問

図1に示す展開図を有する立体Aがある。この立体Aは、1辺6mの立方体を複数の平面で切断して得られる形状である。また、立体Aの展開図を構成する四角形、三角形の辺の長さはすべて等しい。この立体Aについて、以下の問1、問2に答えなさい。

解答にあたっては、次の条件①、②を満足するように作図すること。

条 件

- ① 定規、コンパスの類は用いず、解答用紙に黒鉛筆を使って描くこと。
- ② 手元にある紙を切ったり折ったりして立体を作らないこと。

問1

図2に1辺6mの立方体の外観を示す。立体Aが得られるように、解答用紙の図2に切断線を描き入れなさい。なお、切断線は、図2において、見えている面には実線で、見えていない面には破線で描くこと。また、面Sが底面となるようにすること。

問2

図3に示す平面図のように、面Sを底面として、立体Aが2つ配置されている。視点(高さ1.5m)から眺めた時に見える風景(2つの立体Aが連なった形状)を描きなさい。なお、解答用紙には、図3と同じ配置図が示されている。

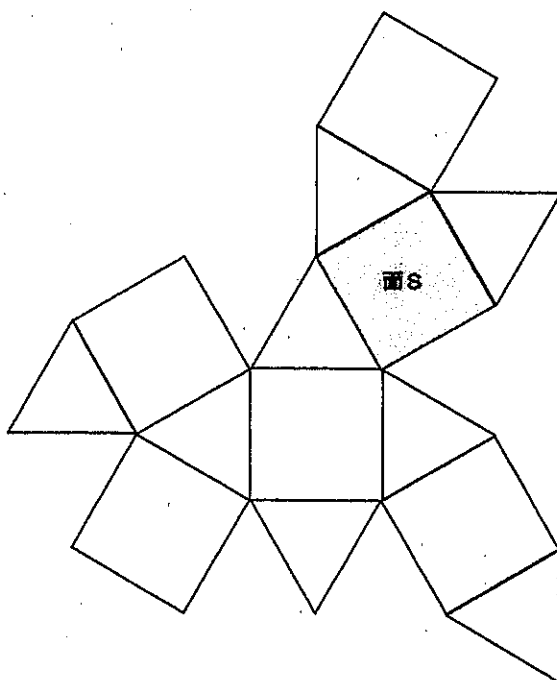


図1 立体Aの展開図

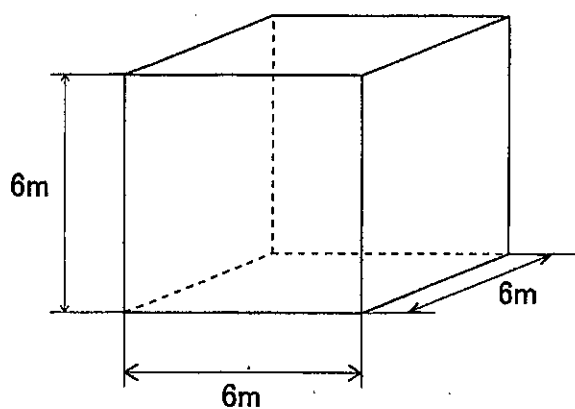


図2 切断する前の立方体の外観

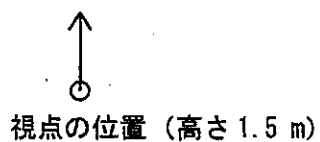
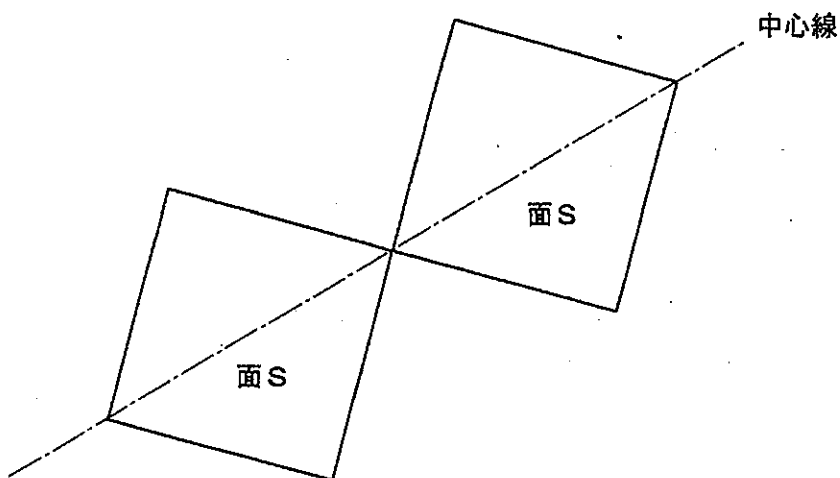


図3 立体Aの配置 (面Sを底面としている)

第2問

老人ホームの屋上スペース（幅約9m×奥行約6m）を、入居する高齢者が自由に使える屋上テラスとして整備することになった。足の不自由な高齢者が利用することを考慮しつつ、安全で快適な屋上テラスを提案し、解答用紙の枠内に大きく描きなさい。また、提案にあたって工夫したことや配慮したことについて、指定されたマス目内に述べなさい。

条件

- ① 屋上スペースの平面図・断面図を示す。屋上スペースは、建物西側の3階部分にあり、廊下と食堂の開口部が面している。屋上スペースの西側・南側・北側は開放されていて眺めがよい。屋上面は水平とみなしてよいが、屋内の床面と屋上面との間に40cmの段差がある。
- ② 屋上テラスのしつらえとともに、建物の外壁、廊下や食堂からの出入りのしかたについても提案すること。ただし、地上への転落防止のため、屋上スペースの外周部には高さ1.1m以上の柵または壁を必ず設けること。なお、屋上面を掘り下げることはいできない。
- ③ 屋上テラスで過ごす人を2人以上描くこと。そのうち少なくとも1人は、車イスに乗っている様子を描くこと。
- ④ 屋上テラス全体の様子を、質感および立体感を表現しつつ、1枚の図で表すこと。
- ⑤ 定規、コンパスの類は用いず、黒鉛筆または色鉛筆を用いること。

